

報道発表

令和3年11月18日
名古屋税関
中部空港税関支署



令和3年10月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年10月分について、輸出は「自動車用等の電気機器」、「自動車の部分品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「重電機器」、「電気回路等の機器」などが増加したことから対前年同月比28.2%の増加となった。また、輸入は「航空機類」、「音響・映像機器（含部品）」などが減少したものの、「医薬品」、「半導体等電子部品」、「半導体等製造装置」などが増加したことから、同8.0%の増加となった。

その結果、差引額は349億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,031億円	+28.2%	682億円	+8.0%	349億円	+102.5%
11カ月連続の増加		6カ月連続の増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	173億円	+46.0%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	67億円	+206.7%	
		(2) 重電機器	49億円	+265.9%			(2) 半導体等電子部品	91億円	+29.4%	
		(3) 電気回路等の機器	51億円	+45.1%			(3) 半導体等製造装置	21億円	+69.3%	
	減少品目	(1) 自動車用等の電気機器	11億円	▲35.7%		減少品目	(1) 航空機類	20億円	▲48.7%	
		(2) 自動車の部分品	38億円	▲10.5%			(2) 音響・映像機器〔含部品〕	11億円	▲55.3%	
		(3) 航空機類	6億円	▲41.3%			(3) コック・弁類	10億円	▲46.0%	
主要地域 増減		アジア、アメリカ、EUが増加			主要地域 増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少				

（参考）ドルレート・・・111.42円（前年 105.51円）5.6%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。